



報道関係各位

2019年8月吉日

Arigat-EU, the authentic deli meat from Europe

日本で活躍する5名のインフルエンサーを決定 イタリアのIGP・DOP食品のさらなるイメージアップのために活動を開始

日本でイタリアのDOPやIGPに認証された高品質なデリミートの広報活動を行なっている「Arigat-EU」プロジェクトでは、このたび5名のインフルエンサーを任命し、「モルタデッラ・ボローニャ」、「サラミーニ・イタリアーニ・アッラ・カッチャトーラ」、「ザンポーネ」そして「コテキーノ・モデナ」などに代表されるイタリアのデリミートの日本での認知向上を図っていくことを決定いたしました。「Arigat-EU」のインフルエンサーとして任命されたのは、サルヴァトーレ・クオモ氏、今井和正氏、ニコール・ファン氏、アンドレア・コッコ・ヒライ氏、そしてベリッシモ・フランチェスコ氏の5名です。

今回任命されたインフルエンサーのうち2名はシェフで、3名は著名なフードブロガーとなります。Arigat-EUが重視するイタリア製食品の歴史と品質、そしてIGP・DOP製品の役割と価値について十分に認識し、消費者に情報を共有することが出来るインフルエンサーを選定いたしました。

日本とイタリアにルーツを持つサルヴァトーレ・クオモ氏は、アジアで200店以上の飲食店を経営し、日本のイタリア料理シェフの第一人者として知られています。イタリア・ナポリ仕込みのレシピをもとに日本で本場のピッツァを提供し、日本国内で著名なイタリアンのシェフの一人になり、ソーシャルメディアでも活発な活動を行なっています。

三軒茶屋に位置するイタリアンレストラン『ペペロッソ』のシェフ、今井和正氏はイタリアの郷土料理の知識や歴史に精通し、日本でのIGP・DOP製品のPRに最適な人物と言えます。新鮮なパストとイタリア各地の郷土料理をアレンジする同氏のインスタグラムでは、イタリアの食品のレビューやレシピを発信しています。

フードブロガーのニコール・ウォン氏は香港を中心に活動しているフードブロガーで、インスタグラムでは9万2千名、フェイスブックでは11万3千名のフォロワーを獲得しています。同氏のブログ「That Food Cray」では一皿の味だけでなく、そこに至るストーリーも詳細に明記して人気を博しています。

日伊タレントのアンドレア・コッコ・ヒライ氏は、モデルや俳優として活躍し、料理好きだった母親の影響で、イタリア料理の知見にも精通しています。



本物の
ヨーロッパの
デリ肉



料理研究家・実業家であるベリッシモ・フランチェスコ氏は、株式会社ビリオネア代表取締役社長やイタリア料理研究会会長でありテレビ番組やトークショーに多数出演しています。イタリアと日本の架け橋として精力的に活動している同氏はイタリアに関連する様々な分野で活躍しています。

Arigat-EU 活動内容は、日英のオフィシャルウェブサイト <http://www.arigat.eu> や SNS で発信しています。

#arigaEU ハッシュタグのキャンペーンにぜひご参加ください。

Facebook @arigateujp / Instagram @arigateujp / Twitter @arigateujp

■各団体について

モルタデッラ・ボローニャ IGP コンソーシアム

モルタデッラ・ボローニャの保護と発展のために 2001 年に設立されました。また、模造品や偽物の撲滅活動も行います。現在はモルタデッラ・ボローニャ IGP の約 95% を占める 27 社が加盟しています。

カッチャトーレ・イタリアーノ DOP コンソーシアム

サラミーニ・イタリアーニ・アッラ・カッチャトーラ DOP の保護と発展のために 2005 年に設立し、国内外の乱用や偽造品などを監督しています。

ザンポーネ&コテキーノ モデナ IGP

コテキーノ・モデナ IGP とザンポーネ・モデナ IGP の保護と啓蒙のために 2001 年に設立され、この 2 種のデリミートを主に製造する 14 の会社が加盟しております。

国内の PR 問い合わせ先：

Arigat-EU 日本 PR 事務局

PR 担当：森山（モリヤマ）【SivanS 株式会社内】

電話：03-6812-9495 e mail: press@sivans.jp

The content of this press release represents the views of the author only and is his sole responsibility. The European Commission and the Consumers, Health, Agriculture and Food Executive Agency (CHAFAEA) do not accept any responsibility for any use that may be made of the information it contains.



本物の
ヨーロッパの
デリ肉